

歴史と自然あふれる岡方

岡方第二小学校

樹齢 1200 年の大けやきや伝承 300 年の「高森いざや神楽」などの地域の宝を学ぶ私たち！ 大けやき（県指定天然記念物）神楽舞（市の無形文化財）

岡方には宝がたくさん！

695年(持続10年)、唐の僧良元が日本に来る途中に大暴風雨にあり、この高森に滞留したそうです。

良元は自分が助かったのは、日頃信じていた薬師如来のご加護であるとして、高森の地に金剛薬師如来を安置したのが、高森薬師堂の始まりと伝えられています。大けやきはこの頃からあったといわれています。たくさんの寺院ができ、高森が栄えた時期もありました。

1705年(宝永2年)、京都の仙頭の辰巳藏之助作の薬師如来などが納められました。その時に神楽舞が伝えられ、現代まで伝承されているのが、「高森のいざや神楽」です。12年に一度、子(ねづみ)年に御開帳があります。祭りの見所は毎年5月9日、10月9日の神楽です。

兄弟堀の由来は、新井郷川の工事の時、この地に住んでいた兄弟が頑張って掘ったことからています。今日歩いた道の下に舟が通れるほどの川が流れています。

学校周辺の高森、森下、高森新田を合わせて三ツ森といいます。

岡方第二小学校は、創立143年目。岡方の人々に支えられ、地域を誇りに思う教育をしています。学校の宝は、4本の大木の松、そして、夏目漱石の娘婿の松岡謙氏が作詞した校歌(松岡直筆の歌です)、創立100周年に早川亞美氏が制作した「せんしん」の像などです。早川氏は、胎内觀音や陸上競技場聖火台を作りました。

この十二瀬は、昔、古阿賀と呼ばれ、阿賀野川から分かれて残った、三日月湖です。

アサザ、ガガブタという、希少な植物が残る大切な場所です。地域をあげて保護活動をしています。

私たち5年生が、全校のみんなに学んだ成果を伝えました。

岡方子どもサミット

岡方第一小と総合の成果を発表し合い、交流会もしました。

人から人へと伝えていく 岡方の子



僕たちは伝統を受け継ぎます！毎月練習しています。僕は、天狗に選ばれ、うれしいです。



5月と9月には、6年生が下学年に教えます。



今年は、北区のPTA研究大会でも披露しました。



練習の成果を披露できました。教えてくださった地域の方々が見守って応援してくれました。

地域の伝統を大切に受け継ぎます



大切な獅子も借りました



秋ごろから練習をたくさんし、神楽舞の笛が吹けるようになりました。

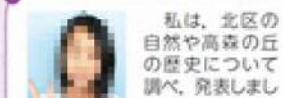


はっぴのお披露目会

11月の授業では、私たちもはっぴ作りをしました。「身頃」や「襟」「袖」などの6枚の布を使っています。完成できたのがとてもうれしいです。地域の皆さん、ありがとうございました。



子どもの声



私は、北区の自然や高森の丘の歴史について調べ、発表しました。これらのこと調べて、北区には、これからも残していくたい植物や場所がたくさんあることが分かりました。私は、これからもこの北区、岡方の伝統を受け継ぎ、もっとたくさん的人に知つてもらえる岡方にしたいです。



私は、神楽を4月から本格的に習い始めました。伝統を受け継ぎたいと思ったからです。最近、神楽や高森の丘について調べました。今まで知らなかった岡方の歴史が分かり、とてもよかったです。何年たっても岡方を大切にして過ごしていきたいです。



ぼくは3年生から神楽をやっています。最初は、難しかったけれど、6年生になってからは簡単にできるようになったので良かったです。